



分園ぱんだぐみだより 8月号

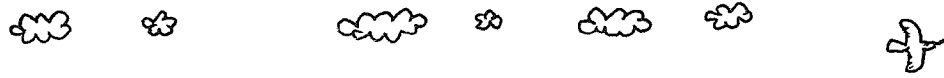
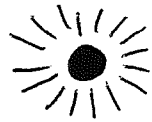
R 4. 8. 1

記 柴田

服たはの がむおていす



水がかかるのは大変だけれど水でぬぐうことは大好きな（おんご組。思いきり水でぬぐうより、水着に着替えることを頑張っています。水着に着替えるということは、脱いだ服があるという事。たはむという意識はあっても服が裏返っている事が多いです。そこで脱いだ服を裏に返す。または裏返えることとく服が脱げる工今声をかけています。「脱いだ服が裏にたはむおていすは着替える時困らぬね？」と伝えながら、自分たちで意識して動けるといって思っています。ご家庭でも脱ぎか、戻りか声をかけてあげてください。



蒸し暑い日が続いています。子どもも大人も体力を維持するために規則正しい生活リズムを大切にしたいですね。十分な睡眠と栄養をとって元気に乗り切りましょう。

またお休みの約束を子どもたちとしました。早寝早起き、車に注意、お手伝いなど...と水も簡単そう、毎日続けるのは難しいものです。できた時は おおいに褒めてあげてください。



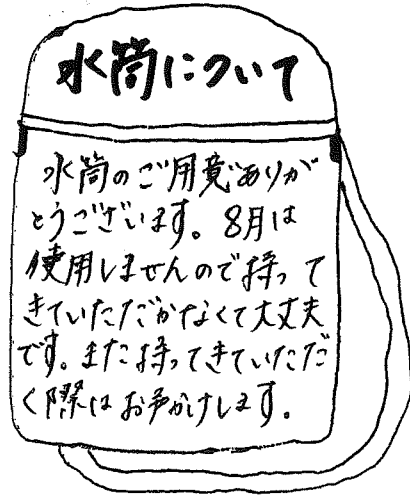
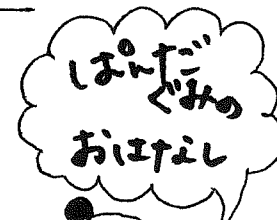
雨の日が多かった7月。廃材を使って、ぞうきん組と船ごっこを楽しみました。シールやガムテープ、カラーポンセロフィンなどを活用し、ぞうきん組に作っていいと伝えただけで... 自由が芽生えははは組。「せんせいどうするの？」「アリスにエフければいいの？」と聞いてくる子が多かったんです。でも、自由に伸び伸びと作っているぞうきん組を見て、

製作意欲がわいてきた子どもたち。作例はシールを貼ったり、パンで模様を描いたり楽しんでいました。「アリスパンマンジレットゴウ」と船ごに名前を付けた子もいましたよ。ご家庭でも廃材を使って自由に工作をしておてください。ロボット、恐竜、お家など子どもたちが思いつく発想で おもしろい作品が出てくると思います。また手先を使っているので、（ははは組の）道具の使い方も上手になると思います。



6, 7月生まれのお誕生会では「アイアイ」の曲に合わせて踊りました。フリの中で「おさるさんごえ」という歌詞に合わせて、その場でクワクワと一周する所がありますが、そこが子どもたちの笑いのツボらしく、踊るたびに笑っています。「アイアイ」に合わせて猿のお面も作りました。顔をクレヨンで描いたのですが、4-5月では「目どこ?」「口どこ?」と聞いていた子どもたちが、スラスラと描けていました。

ふざけている子に「そろそろせんせいのカミナリおちるよ」と声をかけると、まじめな顔で「せんせいカミナリはおそいにおちるんごえ... 確かに。おどに返すことが出来たから私の負けです(笑)」「おんごもおちることあるからきをつけて」と声をかけておきました。



水筒のご用意が済まないうございます。8月は使用しませんので持ってきていただく必要はありません。また持ってきていただく際はお声かけします。